

1 香川ふれあいまつり:

(1) まとめ

今年の香川ふれあいまつりは、子供にスポットを当てて企画運営を行ったこともあり、過去最高と思われる人出となり、大きな事故もなく無事終了することができた。

まつりのよかった点、改善点をまとめて別紙1に示す。新しい試みとして取り組んだ、(a) スローガン・ポスタ、(b) 出店者一体運営、(c) 休憩所、(d) こどもお楽しみ広場、(e) 香小6年生のソーラン節2010は大変好評であった。

まつり終了後に起きた財布の落とし物アクシデントは、香小5年生の藤ヶ崎温志君と小坂橋光治朗君（いずれもグリーンスターズ部員）が拾って届けてくれたことが判明。（えらいね！）

(2) 課題

今年も単管パイプの組立で二人の怪我人が出た。解体時でも、大惨事に至らなかったものの落下事故が発生した。単管パイプ、ロープ、櫓の組立・解体については素人の限界を超えており、外部専門業者への委託を提案したい。予算に関しては花代の活用も考えられる。

(3) 新しい備品

今年新しく文化厚生部会で購入した備品は以下のとおり。部会、町内会でご利用ください。

- ・ 50mホース
- ・ 50mメジャ
- ・ A3版ラミネータ

(4) 会計報告

今年の香川ふれあいまつりの支出実績概算（詳細は別紙2参照）は、予算950,000円に対して887,829円（医療費の保険戻り金など一部が未決算）であった。予算に入ったものの昨年より約10万円オーバーした。理由は、上記（1）で述べた新しい試み、（3）の新備品購入のためです。

2 敬老のお祝い状況報告

各町内から申請があった敬老のお祝い申込者の人数の合計は、昨年とほぼ同じ、479名です。挨拶状、11月末まで使える商興会商品券500円分/人、商興会加盟店一覧を入れた封筒を9月5日、各町内会長にお渡ししますので、該当者にお渡しください。

| | 今年の申込者数 | 昨年の申込者数 |
|-------|---------|---------|
| 第一町内会 | 95名 | 93名 |
| 第二町内会 | 146名 | 138名 |
| 第三町内会 | 143名 | 136名 |
| 第四町内会 | 95名 | 96名 |
| 合計 | 479名 | 463名 |

3. 仮称“自治会館まつり”を11月に開催

従来の“文化祭”、“環境作品展”を中心にした仮称“自治会館まつり”を、リフォームした自治会館のお披露目を兼ねて今年も下記日程で開催を予定しています。自治会館に大勢の人を呼び込みたく、部会をはじめ関係者、経験者のご協力をお願いします。

日程：11月20日（土）～21日（日）

| № | 分類 | 評 | 項目 | 内容 |
|------|---------|---|---------------|--|
| 1-1 | 企画 | ○ | 実行委員会 | ・実質初めての実行委員会形式で実施した。 ・部会および模擬店を巻き込んで催すことができた。 (一)一部の部会と事務局で連携がうまくいかなかった。 ・実質動いていただけるスタッフ(経験者で10名程度)を充実したい。 このスタッフと文化厚生部会で実行委員会責任者会(仮称)を構成する。 |
| 1-2 | | ◎ | 初:"福祉"冠をはずした | ・目的を"福祉"から地域重視の"ふるさと香川"、とくに子ども中心に切り替えた結果?、子ども中心に参加者が増加。推定"過去最高"の人手となった |
| 1-3 | | ◎ | 初:スローガン | 今年"感動と笑顔がいっぱい!"とすることにより、まつりの狙いが明確になった。 |
| 1-4 | | ◎ | 初:ポスター | 鶴が台中学校美術部に製作依頼(石井、上総)。A4-6枚製作。A3カラーコピーを掲示板に張り出した。宣伝効果がそれなりにあったと思う。中学生参加増という効果もあったと推定。 (一)来年は1ヶ月前倒しすることにより掲示期間を延ばしもっと宣伝したい |
| 1-5 | | X | 豪雨 | 昨年に続いて、まつり終了後および翌日の解体時に雨に見舞われた。お盆明けのほうが天候が安定? |
| 2-1 | 準備 | ○ | 初:スポーツリンク、熱中飴 | 設営、撤去時、麦茶のほかにスポーツドリンク、熱中飴を用意し熱中症対策を実施。 |
| 2-2 | | ◎ | 初:机、椅子をレンタル | 公民館からの借用を止め、模擬店で使用する机32台分(全体の約半分)をレンタル。休憩所の長椅子3脚もレンタル。費用は約1000円/個。出店者に500円/台を負担。 幅が事務机よりも広い60cmでコンロも置けるベニヤ板製ということで出店者に好評。 |
| 2-3 | | ◎ | 初:トラックをレンタル | これまでとび進からお借りしていたトラックをレンタルに切り替えた。小回りが聞き自治会館⇄校庭往復にも活用。来年から軽トラ3台⇒2台でも可 |
| 2-4 | | ○ | 初:保険対象範囲拡大 | 当日を含めて8月5日から8月9日、800名対象にした保険に加入。障害だけでなく熱中症も対象。2400円⇒1万2千円にUpしたが、補償範囲が大幅に拡大。 |
| 2-5 | | ○ | 初:出店者が初参加 | ・設営、撤去に出店者が初参加してもらい一体感が生まれた。 ・参加いただいたのは7模擬店。更なる協力依頼が必要 |
| 2-6 | | △ | 支柱配置図面 | (一)毎年、6箇所の穴掘り(1.2m)が大変。 ・今年の支柱を立てた位置を文化厚生部会で図面化しておく(小笠原さん担 |
| 2-7 | | △ | 単管パイプ配置図面 | (一)やり直しをなくすため、文化厚生部会でパイプ位置図面を作成する(小林さんに依頼) |
| 2-8 | | X | 組立、解体を外部委託 | (一)単管パイプ組立、ロープ張り、櫓組立は我々素人では限界、危険すぎる。 毎年、怪我人が出ている。今年も組立で怪我、解体で危うく落下(大惨事に至らなかったが) ・専門業者に見積を取りたい。最低でも単管パイプとロープ。 |
| 2-9 | | X | 自治会館に担当者 | (一)撤去時、自治会館改修も加わり、混乱が生じた。 ・資機材搬入および撤去時、自治会館に担当者数名をきちんとアサインする。 |
| 2-10 | | X | 自治会リヤカー、三脚 | ・自治会所有のリヤカー、三脚を活用する。(発電機の運搬、組立に利用) |
| 3-1 | 出店 | ◎ | 初:休憩所"いこいの場" | ・長椅子(自治会館3脚、レンタル3脚)、パイプ椅子(自治会館:約30脚)を用意。 |
| 3-2 | | ◎ | 初:子どもお楽しみ広場 | ・全家庭に子ども抽選券をプログラム折込で配布。ふれあい部会で計画・運用。 (一)ふれあい部会だけでは人手が足りない。今年は走友会の協力を得た。感謝。 ・予算3万円だったが、模擬店から446個の賞品を寄付いただいた。すごいこ |
| 4-1 | アトラクション | ● | 初:小学生ソーラン節 | ・初めて小学生に出演してもらった。感動、感激。 ・来年、アトラクション(プログラム)を1ヶ月前倒しで余裕をもって企画する |
| 4-2 | | X | こどもみこしは校内で | ・路上を通してこどもみこしを校庭まで担ぐことに関して、路上交通安全委員?協力が難しいこと、効果が薄いことから、校庭だけで担ぐことにしたらどうか |
| 5-1 | 運営 | ○ | 初:ゴミ箱設置 | ・ゴミ箱4式を設置。同時に分別指導員を配置した。 ・ゴミ分別が多少良くなったように思う。 |
| 5-2 | | ○ | 初:発電機初使用 | ・各町内の発電機を、正門、北門、南門、駐輪場に設置。自治会発電機機能せず。 |
| 5-3 | | X | 駐車場が暗い | (一)参加者増もあり、校庭隅の駐輪場は真っ暗、開錠が困難。 ・自治会館発電機または提灯設置による改善が必要 |
| 5-4 | | X | ブレーカ作動 | ・体育館側テント内の電球の総容量限界でブレーカが度々作動した ・60W電球の購入(100Wからの切り替え、明るさについて特に問題なし) |
| 5-5 | | X | パトロール | ・自治会と消防分団の間でパトロールの分担範囲が不明確だった ・事前に打合せを実施要 |